



# くさの



久留米市立草野小学校  
校長 塚 麻由美

## じんけんしゅうかい 人権集会

1月19日(金)、草野小学校人権集会に多数ご参加いただき、ありがとうございました。2学期から準備を進めてきた子どもたちも、多くの方々に自分たちのメッセージを受け止めていただき、充実感、達成感を感じることができました。1年生から6年生まで6年間を通して人権についての学びを積み重ねている子どもたちと、その学びを認め、一緒に考えてくださる保護者や地域の皆様がいるからこそ続けられるのだな、と思います。



### 【1年生】

#### 劇「おおきなかぶ」

次々に出てくる個性豊かなたくさんの仲間たち。一緒にいなくても心を寄せて応援している仲間たち。仲間の思いや力が結集して、見事にかぶは抜けました。

### 【2年生】

#### 劇「スイミー」

一人ぼっちになったスイミーでしたが、様々な海の生き物たちとの出会いで元気を取り戻し、知恵と勇気を発揮し、仲間と団結して困難を乗り越えます。なかまパワー全開!

### 【3年生】

#### 発表「みんながってみんないい」

「違うことは当たり前」「違うことは豊かだということ」朝鮮半島の文化や習慣について調べたことや、ぺさんとの出会いから感じ考え、学んだことを発信しました。



### 【4年生】

#### 発表「手と心でつながろう」

視覚障がい者の方との出会いやアイマスク、車いす、点字などの体験活動を通してわかったことや感じたことを発信しました。

### 【5年生】

#### 劇・発表「いのちを見つめる」

水俣に行き、杉本さんと出会った5年生。「本質を知る」という言葉の重みをかみしめ、絵本「みなまたの木」の劇を演じました。

### 【6年生】

#### 発表「つながろう草野」

7月の土砂災害後、私たちのために動いてくださった多くの方々に聞き取りをし、自分たちの生き方について考えたことを発信しました。



また、草野校区人権啓発推進協議会の方々も参加し、絵本「ええところ」の読み聞かせをしてくださいました（学校の図書館にあります）。子どもたちをはじめ草野校区の人たちが温かい心で過ごせるように、力を注ぎ思いを寄せていただいていることが、子どもたちにも伝わったことと思います。これからもよろしく願っています。

この会場で、6年生が能登半島地震災害復興支援のための募金を呼びかけたところ、多くの方に賛同していただき、42,747円も集まりました。草野郵便局窓口より日本赤十字協会を通じて送金しました。子どもたちの呼びかけに応えてくださって、本当にありがとうございました。

### 《6年生四小合同学習会》

25日(木)、6年生にとって小学校最後の四小合同学習会がありました。元小学校の先生で、現在は山本校区人権協会で活動していらっしゃる綾部さんから、ご自身の体験や子どもたちへの思いをお話していただきました。人を変えてし

まう戦争を絶対にのぞまない社会、子どもたちが自分の思いを表現できる世の中を実現し守っていくことを、絶対にあきらめてはならないと思います。学んだことを糧に、中学校に進学してからも、自分らしくのびのびと自己実現をめざしていくことを願っています。



### ゆきあそ 雪遊び!!

23日からの雪で、翌朝はすっかり雪景色。朝の会后、全学級の子供たちが外で雪遊びを楽しみました。雪玉や雪だるまを作る子、雪をかけ合って遊ぶ子、雪合戦、凍ってつるつるになった

ところで滑って遊ぶ子、…中休みにはほとんど解けてしまいましたが、子どもたちには東の間の貴重な体験となりました。大人にとっては心配が先に立ち、困ることも多い降雪ですが、雪を楽しみ、はしゃいでいる子どもたちを見るのはやっぱりうれしいものですね。冷え込みの厳しいこの頃です。どうぞ風邪などかかりませんように…